

平成23年度 第3回定例会の論戦から



建築・都市整備・道路委員会委員
横浜まちづくり特別委員会委員
港南区選出

安西ひでとし

●ご意見・ご相談はお気軽に
FAX 681-2060
(ホームページ)
<http://www.komei.or.jp/km/yokohama-anzai-hidetoshi/>

小中学校の校舎29棟で、現行の耐震基準を満たしていないことが分かりました。これは、10月13日、横浜市の決算第一特別委員会局別審査の教育委員会関係で、私が質問し明らかになりました。

横浜市では、一時期に大量に建設された校舎を、短期間で経済的に耐震診断を行うために、簡易耐震診断

《平成22年度決算特別委員会より》

平成22年度決算特別委員会の決算第一委員会において経済局・教育委員会の2局を担当し、以下の項目について質問をしました。

■10月13日 決算第一特別委員会局別審査

(教育委員会関係)

- ① 学校耐震化事業について
- ② 安全・安心な学校づくり交付金について
- ③ 学校における安全対策について
- ④ 市立学校空調設備設置事業について
- ⑤ 特別支援教育の取り組みについて
- ⑥ 児童支援体制強化事業について
- ⑦ 中学校昼食の充実について

■10月4日 決算第一特別委員会局別審査

(経済局関係)

- ① 横浜市中小企業振興基本条例について
- ② 市内中小企業への研究開発支援について
- ③ ソーシャルビジネス支援事業について
- ④ 空き店舗活用事業について
- ⑤ 消費生活相談の状況と情報提供について
- ⑥ 職業訓練事業・就労支援について

■速やかに学校の耐震補強を要望

(再診断を要望)

耐震補強工事は不要とされていた横浜国立



安西 英俊 委員
公明党 港南区

【市に強く要望】

私は、教育委員会に耐震補強工事をどのように進めるのか質問すると、29棟については、今年度中に設計を行い、速やかに工事を行うと答弁。残りの76棟についても、コンクリート強度確認を今年度中に行い、問題があれば再診断を行う方針を示しました。また、天井や照明器具などの非構

造部材の耐震対策についても質問し、こちらも年度内に調査するとの答弁を引き出しました。

続いて副市長に市としての取り組みを質問すると、副市長は「学校の耐震対策については、東日本大震災を受けて再認識した。着実に進めていく」との答弁でした。私は、財政的に厳しい状況ですが、子どもの安全・安心、防災拠点としての観点からも今年度中に耐震工事が完了するように要望しました。

一転、補強必要に

市立小・中学25校29棟
市が耐震工事へ



神奈川新聞10月15日付

■公明党厚生労働部会に参加

10月17日、衆院第2

議員会館に国立成育

医療研究センター病

院長の松井陽氏を招

き、赤ちゃんの肝臓機

能が悪化し、命に及ぶ

こともある「胆道閉鎖

症」を早期発見するた

めの「便色調力カラー

ード」についての講演

を聞き、今後の取り組

みを確認しました。



公明新聞
10月18日付

港南台ちどり団地 さんま祭りにて



高橋みのる県会議員とともに



横浜市コールセンター

～便利な暮らしの情報ガイド～

●時間／8:00～21:00 (土・日・祝日を含む毎日)



Tel.045-664-2525

Fax.045-664-2828

●Eメール／callcenter@city.yokohama.jp